

(第51期)

計 算 書 類

自 平成25年3月21日

至 平成26年3月20日

アイテック株式会社

福井県鯖江市神中町二丁目6番8号

**貸借対照表**

(平成26年3月20日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,388,177</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>668,428</b>
現金及び預金	476,824	買掛金	114,796
受取手形	95,739	短期借入金	265,000
売掛金	345,922	1年内返済予定の長期借入金	147,984
商品及び製品	156,302	リース債務	21,465
仕掛品	54,556	未払金	44,634
原材料及び貯蔵品	199,414	未払費用	30,673
前払費用	24,568	未払法人税等	5,990
短期貸付金	1,334	未払消費税等	3,318
未収入金	29,864	預り金	10,344
その他	5,279	賞与引当金	23,088
貸倒引当金	△ 1,630	その他	1,132
<b>固 定 資 産</b>	<b>943,458</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>892,959</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>644,695</b>	社債	250,000
建物	227,830	長期借入金	366,554
構築物	4,219	リース債務	19,866
機械及び装置	58,534	未払退職金	123,624
車両運搬具	1,180	未払役員退職慰労金	23,400
工具、器具及び備品	27,899	繰延税金負債	3,382
土地	314,592	役員退職慰労引当金	96,686
リース資産	9,466	資産除去債務	8,245
建設仮勘定	970	その他	1,200
<b>無形固定資産</b>	<b>28,982</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>1,561,387</b>
借地権	15,537	<b>純 資 産 の 部</b>	
ソフトウェア	4,526	<b>株 主 資 本</b>	<b>765,917</b>
リース資産	5,714	<b>資 本 金</b>	<b>683,750</b>
電話加入権	3,203	<b>資 本 剰 余 金</b>	<b>333,750</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>269,780</b>	資本準備金	100,000
投資有価証券	32,737	その他資本剰余金	233,750
関係会社株式	72,420	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>64,460</b>
長期貸付金	45,522	その他利益剰余金	64,460
破産更生債権等	2,246	繰越利益剰余金	64,460
保険積立金	152,782	<b>自 己 株 式</b>	<b>△ 316,042</b>
会員権	4,521	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>6,181</b>
その他	4,888	その他有価証券評価差額金	6,181
貸倒引当金	△ 45,337	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>772,099</b>
<b>繰 延 資 産</b>	<b>1,851</b>	<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>2,333,486</b>
社債発行費	1,851		
<b>資 産 合 計</b>	<b>2,333,486</b>		

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 損 益 計 算 書

〔 自 平成25年3月21日  
至 平成26年3月20日 〕

(単位：千円)

科 目	金 額	
I. 売 上 高		2,904,396
II. 売 上 原 価		2,326,895
売 上 総 利 益		577,501
III. 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		635,475
営 業 損 失		57,974
IV. 営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	3,610	
受 取 助 成 金	18,681	
仕 入 割 引	11,688	
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	42,645	
そ の 他	7,158	83,784
V. 営 業 外 費 用		
支 払 利 息	16,160	
為 替 差 損	2,330	
そ の 他	2,523	21,013
経 常 利 益		4,796
VI. 特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	703	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	78,290	78,993
VII. 特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	24,096	24,096
税 引 前 当 期 純 利 益		59,693
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		3,590
当 期 純 利 益		56,103

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

〔 自 平成25年 3月21日  
至 平成26年 3月20日 〕

(単位：千円)

	株 主 資 本						評価・換算 差額等	純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本 合計		その他 有価証券 評価差額金
		資本準備金	その他 資本剰余金	その他利益 剰余金	繰越利益 剰余金				
<b>当期首残高</b>	683,750	100,000	233,750	8,357	△ 316,042	709,814	45,884	755,698	
<b>当期変動額</b>									
当期純利益				56,103		56,103		56,103	
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						-	△ 39,703	△ 39,703	
<b>当期変動額合計</b>	-	-	-	56,103	-	56,103	△ 39,703	16,400	
<b>当期末残高</b>	683,750	100,000	233,750	64,460	△ 316,042	765,917	6,181	772,099	

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## (注記事項)

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社及び関連会社株式…移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの …… 期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

時価のないもの …… 移動平均法による原価法

#### (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

##### 【表面処理部門】

商品及び製品 …… 総平均法による原価法

仕掛品、原材料 (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

貯蔵品 …… 最終仕入原価法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

##### 【眼鏡部門】

商品及び製品 …… 移動平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

仕掛品 …… 個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

貯蔵品 …… 最終仕入原価法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 …… 定率法を採用しております。

(リース資産を除く) 但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建 物 7～39 年

機 械 及 び 装 置 6～9 年

工 具、器 具 及 び 備 品 3～15 年

無形固定資産 …… 定額法を採用しております。

(リース資産を除く) なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

リース資産 …… リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成21年3月20日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### (4) 繰延資産の処理方法

社債発行費 …… 社債の償還までの期間にわたり定額法により償却しております。

(5) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

役員退職慰労引当金

役員に対する退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。なお、平成20年6月18日の定時株主総会の日をもって役員退職慰労金制度を廃止したため、当該総会までの期間に対応する役員退職慰労引当金を計上しております。

(6) 消費税等の会計処理方法

税抜方式を採用しております。

## 2. 貸借対照表に関する注記

(1) 担保に供している資産及び担保に係る債務

担保に供している資産

建	物	213,767 千円
土	地	314,505 千円
計		528,272 千円

担保に係る債務

短期借入金	200,000 千円
1年内返済予定の長期借入金	110,544 千円
長期借入金	283,994 千円
計	594,538 千円

(2) 有形固定資産の減価償却累計額

建物	1,608,195 千円
構築物	54,470 千円
機械及び装置	1,372,328 千円
車両運搬具	6,172 千円
工具、器具及び備品	89,692 千円
リース資産	40,016 千円
計	3,170,875 千円

(3) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	12,316 千円
長期金銭債権	43,083 千円
短期金銭債務	7,319 千円

### 3. 損益計算書に関する注記

#### (1) 関係会社との取引高

営業取引による取引高	
売    上    高	43,971 千円
仕    入    高	96,152 千円
販売費及び一般管理費	14,830 千円
営業取引以外の取引高	2,264 千円

### 4. 株主資本等変動計算書に関する注記

#### (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項 (単位：株)

株式の種類	前期末株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	245,000	—	—	245,000

#### (2) 自己株式に関する事項 (単位：株)

株式の種類	前期末株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	77,799	—	—	77,799

### 5. 税効果会計に関する注記

繰延税金負債の発生の原因は、その他有価証券評価差額金であります。

## 6. 金融商品に関する注記

### (1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、銀行等金融機関からの借入や社債発行により資金を調達しております。

受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に従ってリスク軽減を図っており、取引先ごとに期日及び残高を管理しております。

また、投資有価証券は市場価格の変動リスクに晒されていますが、主に業務上の関係を有する企業の株式であり、定期的に時価や発行体の財務状況等を把握し、市況や取引先企業との関係を勘案して保有状況を見直しております。

借入金の使途は運転資金（主として短期）及び設備投資資金（長期）であり、一部を除き固定金利で資金調達しております。

### (2) 金融商品の時価等に関する事項

平成26年3月20日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません。（(注2)参照）

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	476,824	476,824	—
(2) 受取手形	95,739	95,739	—
(3) 売掛金	345,922	345,922	—
(4) 投資有価証券			
その他有価証券	24,737	24,737	—
(5) 長期貸付金(*1)	46,856		
貸倒引当金	△ 43,083		
	3,773	3,773	—
(6) 破産更生債権等	2,246		
貸倒引当金	△ 2,246		
	—	—	—
資産 計	946,996	946,996	—
(1) 買掛金	114,796	114,796	—
(2) 短期借入金	265,000	265,000	—
(3) 社債	250,000	251,914	1,914
(4) 長期借入金(*2)	514,538	511,364	△ 3,174
負債 計	1,144,334	1,143,075	△ 1,259

(\*1) 長期貸付金には1年内返済予定の長期貸付金を含んでおります。

(\*2) 長期借入金には1年内返済予定の長期借入金を含んでおります。

### (注1) 金融商品の時価の算定方法

#### 資 産

#### (1) 現金及び預金、(2) 受取手形、(3) 売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

#### (4) 投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。

#### (5) 長期貸付金、(6) 破産更生債権等

貸倒見積高を回収見込額等に基づいて算定しているため、これらの時価は、貸借対照表価額から貸倒見積高を控除した金額に近似しており、当該価額をもって時価としております。

#### 負 債

#### (1) 買掛金、(2) 短期借入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

#### (3) 社債

社債の時価については、元利金の合計額を当該社債の残存期間に応じて新規に同様の社債を発行した場合に想定される利率で割り引いて現在価値を算出しております。

#### (4) 長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率にて割り引いた現在価値により算出しております。

(注2) 非上場株式（貸借対照表計上額8,000千円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため「(4) 投資有価証券 その他有価証券」には含めておりません。

## 7. 関連当事者との取引に関する注記

### (1) 子会社及び関連会社等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	住所	資本金	事業の内容	議決権の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
子会社	香港愛徳有限公司	香港	54,500千HK\$	眼鏡フレーム等の表面処理加工業	所有直接100%	原材料及び設備の販売 役員の兼任 資金の援助	利息の受取 (注1)	1,797	長期貸付金 (注2)	43,083

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 資金の貸付金利については、市中金利を参考にして条件を決定しております。

(注2) 子会社に対する長期貸付金に対し、43,083千円の貸倒引当金を計上しております。

### (2) 役員及び個人主要株主等

(単位：千円)

種類	会社等の名称又は氏名	住所	資本金	事業の内容又は職業	議決権の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
役員及びその近親者	黒田一郎	—	—	当社取締役	被所有直接5.38%	債務被保証	当社銀行借入に対する債務被保証 (注1)	779,538	—	—
役員及びその近親者	黒田優	—	—	当社取締役	被所有直接11.76%	債務被保証	当社銀行借入に対する債務被保証 (注1)	601,856	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 当社は、銀行借入に対して取締役黒田一郎及び取締役黒田優より債務保証を受けております。  
なお、保証料の支払は行っておりません。

## 8. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 4,617円78銭  
(2) 1株当たり当期純利益 335円54銭

※ 1株当たり当期純利益の算定基礎は以下のとおりであります。

損益計算書上の当期純利益	56,103千円
普通株式に係る当期純利益	56,103千円
普通株式の期中平均株式数	167,201株